

家庭教育応援NEWS



上記QRコードから、閲覧・ダウンロードができます。

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

～こめらの家 くぐるん 開設～

8月30日(日)、南会津町役場本庁舎向かいに、こめらの家「くぐるん」が開設しました。当日は開設記念イベントが開催され、ワークショップや各種出店、昼食の振る舞いなどが行われ、多くのご来場者で大いに賑わいました。

くぐるんはどんなところ？

「くぐるん」は、「みんなの食堂みなみあいづ」を運営するNPO法人はいっとをはじめ、南会津町内で子供や保護者の居場所づくりを行う「いろとりどり」や「みなみあいづたまりば」などの団体が活動できる施設として開設しました。地域の皆さんが気軽に集まれる場所をつくりたいという強い思いから、このたび開設を迎えました。

今後はさらに多くの子育て支援団体等の利用を促進し、地域社会における人と人との温かい繋がりが広がっていくことを目指しています。

今回は、中心となって活動する3つの団体にインタビューを行いました。それぞれの思いや取組みをご紹介します。

<はいっと 有賀さん>

今日はこうして、多くの方に足を運んでいただけたことが何より嬉しいです。ようやくスタート地点に立つことができました。今後はここを拠点に、より多様な活動を展開していきます。まずは「みんなの食堂」の開催頻度を順次増やしていく予定です。活動を継続していくためには、自分たちでしっかりと収入源を確保するなど、資金面の課題に向き合っていく必要があります。また、企業のみなさまとは食材のご提供やフードドライブを通じた連携を深めたいと考えております。さらに、子供たちの体験や学びを豊かにする企業・地域団体のみなさまとのコラボ企画も積極的に広げていきたいです。



↑詳しくはこちらのLINEから

<みなみあいづたまりば 愛澤さん>

『みなみあいづ たまりば』は、不登校や登校しぶりの子供たちと、その保護者のための居場所です。子供たちが安心して過ごせる場所、保護者が悩みや思いを話せる場所として活動をしています。この度、私たちの活動拠点として『くぐるん』を利用させていただけることとなりとても嬉しいです。新たな拠点を中心に、他団体とも連携を図りながら、保護者の方や子供たちが安心して参加しやすい環境づくりをしていきたいです。お問い合わせはたまりばの公式LINE、Instagram等で受け付けています。お気軽にご連絡ください。

<いろとりどり 佐藤さん>

私自身が一人で悩みを抱え塞ぎ込んでしまった経験から、同じ境遇の家族が支え合える場を作りたいと思い立ち上げました。月2回程度開所する予定で、我が家のような温かい空間で、子供の良い面だけでなく悩みや本音を吐き出して、一人でも多くの方が笑顔になれるような場所にしたいと思っています。

障がいのある子供たちとその家族の会です。一人で悩まずに、一緒に考えていきましょう。